



安 全 デ ー タ シ ー ト

1. 製品及び会社情報

| | |
|--------------|---------------------|
| 製品名 | ネオ・カラーA (No.15 レッド) |
| 会社名 | 三ツ星ベルト株式会社 |
| 住所 | 神戸市長田区浜添通4丁目1-21 |
| 担当部門 | 建設資材事業部 技術・生産部 |
| 電話番号 | 078-682-3379 |
| FAX番号 | 078-685-5681 |
| 緊急連絡先 | 078-682-3379 |
| 整理番号 | K-200 |
| 推奨用途及び使用上の制限 | EPDM系防水シート用塗料 |

2. 危険有害性の要約

GHS分類

| | | |
|------------|--|-----------|
| 物理化学的危険性 | 引火性液体 | 分類できない |
| 健康に対する有害性 | 急性毒性(経口) | 区分外 |
| | 急性毒性(経皮) | 区分外 |
| | 急性毒性(吸入:ガス) | 分類対象外 |
| | 急性毒性(吸入:蒸気) | 区分外 |
| | 急性毒性(吸入:粉じん、ミスト) | 区分外 |
| | 皮膚腐食性・刺激性 | 区分2 |
| 環境に対する有害性 | 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 | 区分1 |
| | 呼吸器感作性 | 区分外 |
| | 皮膚感作性 | 区分外 |
| | 生殖細胞変異原性 | 区分外 |
| | 発がん性 | 区分外 |
| | 生殖毒性 | 区分外 |
| | 特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露) | 区分外 |
| | 特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露) | 区分2(呼吸器系) |
| | 吸収性呼吸器有害性 | 区分外 |
| | 水生環境急性有害性 | 区分3 |
| 水生環境慢性有害性 | 区分3 | |
| オゾン層への有害性 | 分類できない | |
| ラベル要素 | | |
| 絵表示又はシンボル: |   | |

注意喚起語:
危険有害性情報:

危険
飲み込むと有害のおそれ
皮膚刺激
重篤な眼の損傷
水生生物に毒性
長期的影響により水生生物に有害

長期又は反復ばく露による臓器(呼吸器系)の障害のおそれ

注意書き:

【安全対策】

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 使用前に取扱説明書を入手すること。
 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
 保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
 ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
 取扱い後はよく手を洗うこと。
 環境への放出を避けること。

【救急処置】

気分が悪い場合: 医師の診断、手当を受けること。
 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の手当て、診断を受けること。
 眼に入った場合: 水で数分間、注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。直ちに医師に連絡すること。
 皮膚(又は毛髪)に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。
 皮膚刺激が生じた場合、医師の手当てを受けること。
 汚染された保護衣を再利用する場合には洗濯すること。

【保管】

容器を密閉して涼しく換気の良いところで施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物や容器を、国際/国/都道府県/市町村の規制に従って廃棄すること

3. 組成、成分情報

単一物質・混合物の区分 : 混合物
 化学名又は一般名 : アクリル樹脂系エマルションペイント
 化学式 : <酸化鉄>
 Fe_2O_3

濃度又は濃度範囲:

| 化学名又は一般名 | 略号 | 濃度又は濃度範囲 | 官報公示整理番号 | | CAS No |
|----------|----|----------|----------|-----|-----------|
| | | | 化審法 | 安衛法 | |
| 酸化鉄 | — | 5~15% | — | — | 1309-37-1 |

法規制対象成分:

| 成分 | 安衛法 | PRTR 法 |
|-----|-------|--------------|
| 酸化鉄 | 通知対象物 | 指定化学物質に該当しない |

GHS 分類に寄与する不純物及び安定化添加物 : 特になし

4. 応急処置

吸入した場合: 蒸気、ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 気分が悪い場合は、医師の手当て、診断を受けること。

皮膚に付着した場合: 附着物を布にて素早く拭き取る。
 大量の水および石鹼または皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。

| | |
|------------------------------|---|
| | 溶剤、シンナーは使用しないこと。 外観に変化が見られる場合や、刺激・痛みがある場合、気分が悪い時には、医師の診断を受けること。 汚染された衣類を取り除くこと。 |
| 目に入った場合： | 直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。 次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。 医師の手当て、診断を受けること。 |
| 飲み込んだ場合： | 誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること 嘔吐物は飲み込ませないこと。 医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。 |
| 最も重要な徴候及び症状： 応急措置をする者の保護： | 特になし。 適切な保護具(保護メガネ、防塵マスク、手袋等)を着用する。換気を行う。 |
| 医師に対する特別な注意事項： | 特になし。 |

5. 火災時の措置

| | |
|--------------|--|
| 消火剤： | 注水、粉末消火剤、粉末炭酸ガス消火器、泡消火器、防火砂等 |
| 使ってはならない消化剤： | 特になし |
| 特有の危険有害性： | 特になし |
| 特有の消火方法： | 周辺火災に対応して、消火活動を行うこと。 |
| 消火を行う者の保護： | 有害ガス用防毒マスク、ゴーグル、ゴム製保護手袋等の適切な保護具を着用して下さい。 |

6. 漏出時の措置

| | |
|------------------------|---|
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置： | 作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。 周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。 |
| 環境に対する注意事項： | 河川への排出により、環境への影響を起ささないように注意する。 |
| 除去方法： | 付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。 スコップ、ウエス等で回収する。大量の流出には盛土などで流出を防ぐ。 水での洗浄なども、河川等への排出、環境汚染を引き起こす恐れもあり注意する。 |
| 二次災害の防止策： | 特になし。 |

7. 取扱い及び保管上の注意

| | |
|------------|--|
| 取扱い | |
| 技術的対策： | 換気のよい場所で取り扱う。容器はその都度密栓する。 皮膚、粘膜、または着衣に触れることや、目に入らぬよう保護具を着用する。 取扱後は手・顔等は良く洗い、休憩所等に手袋等の汚染保護具を持ち込まない。 |
| 局所排気・全体排気： | 特になし |
| 注意事項： | 特になし。 |
| 安全取扱い注意事項： | 特になし。 |
| 保管 | |
| 技術的対策： | 製品は液物容器に充填する。 保管場所の床は、床面に水が浸入し、又は浸透しない構造とすること。 容器は直射日光、凍結を避け、通風のよいところに保管する。 |
| 保管条件： | 25℃以下の冷暗所保管が適切であり、また、5℃以下の気温では凍結する恐れがあるので、保管温度を5℃以上に保つことが適切である。 容器を密閉して換気の良い冷所で保管すること。 |

混触危険物質： 情報なし
 容器包装材料： 適切な容器包装材料

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度、許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指導)

| 成分 | 管理濃度 | 許容濃度 |
|-----|------|--------------------------|
| | | ACGIH(TLV)(2009)・TWA |
| 酸化鉄 | 規定なし | 5 mg/m ³ (FE) |

設備対策： 装置は耐腐食性のある材質を用いて作ること。
 腐食性物質に、作業者が直接触れることや、暴露しないような配慮をすること。

保護具

呼吸器の保護具： 適切な呼吸器保護具を着用すること。
 手の保護具： 有機溶剤または化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。
 眼の保護具： 取扱いには保護メガネを着用すること。
 皮膚及び身体の保護具： 取り扱う場合には、皮膚を直接曝さないような衣類を着けること。
 また化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。

衛生対策： 取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など： 液体
 臭い： 僅かアクリル臭
 pH： 9～10
 融点・凝固点： データなし
 沸点： 約100℃
 引火点： データなし
 爆発範囲： データなし
 蒸気圧： データなし
 蒸気密度： データなし
 比重： 1.3g/cm³
 溶解度： 水に速やかに分散し、拡散する。
 エマルション粒子はトルエン等の有機溶剤に可溶または膨潤する。
 オクタノール/水分配係数： データなし
 自然発火温度： データなし
 分解温度： データなし
 臭いのしきい(閾)値： データなし
 蒸発速度： データなし
 燃焼性(固体、ガス)： データなし

10. 安定性及び反応性

反応性： 特になし
 安定性： 通常の取扱いにおいては安定である。
 危険有害反応可能性： 特になし
 避けるべき条件： 特になし
 混触危険物質： 特になし
 危険有害な分解生成物： 特になし

11. 有害性情報

| | |
|-------------------------|-------|
| 急性毒性: | データなし |
| 皮膚腐食性・刺激性: | データなし |
| 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性: | データなし |
| 呼吸器感作性: | データなし |
| 皮膚感作性: | データなし |
| 生殖細胞変異原性: | データなし |
| 発がん性: | データなし |
| 生殖毒性: | データなし |
| 特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露): | データなし |
| 特定標的臓器・全身毒性: (反復ばく露) | データなし |
| 吸収性呼吸器有害性: | データなし |

12. 環境影響情報

| | |
|----------------|---|
| 生態毒性:水生環境急性有害性 | データなし |
| 水生環境急性有害性 | データなし |
| 残留性・分解性: | データなし |
| 生体蓄積性: | データなし |
| 土壌中の移動性: | データなし |
| 他の有害影響: | 漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。 |

13. 廃棄上の注意

| | |
|-----------|--|
| 残余廃棄物: | 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。 |
| 汚染容器及び包装: | 容器は清潔にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。 |

14. 輸送上の注意

| | |
|---------|---|
| 国際規則 | |
| 国連番号: | 非該当 |
| 国連分類: | 非該当 |
| 容器等級: | 非該当 |
| 海洋汚染物質: | 非該当 |
| 国内規制 | 取扱いおよび保管上の注意の項の記載に従うこと。 容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。 (陸上輸送) 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法規に定められる運送方法に従うこと。 (海上輸送) 船舶安全法の定めるところに従うこと。 (航空輸送) 航空法の定めるところに従うこと。 |

特別の安全対策： 特になし
輸送の特定の安全対策及び条件： 特になし

15. 適用法令

労働安全衛生法： 特になし
化学物質排出把握管理促進法
(PRTR法)： 特になし

16. その他の情報

記載内容の問い合わせ先： 三ツ星ベルト株式会社
建設資材事業部 技術・生産部
電話 078-682-3379

参考文献：
1)日本塗料工業会編集「GHS 対応 MSDS・ラベル作成ガイドライン」
2)NITE 化学物質総合情報システム
3)原材料メーカーの製品安全データシート

記載内容の取り扱い

本安全データシート(SDS)は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS中の注意事項は通常の取扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、当社はSDS記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。